

日本畜産学会第 125 回大会 若手奨励・男女共同参画推進委員会
ランチョンセミナー開催報告

日 時： 2019 年 3 月 29 日(金) 11:45～12:45
場 所： 麻布大学 8 号館 8301 号室(第 I 会場)

テーマ：「企業で活躍する女性研究者」

講 師： 中谷 早苗 氏(株式会社明治 研究本部 商品開発研究所 市乳 1G)

演 題： 牛乳の品質と製造方法に関する最新の知見 ～明治おいしい牛乳のおいしさの秘密～

参加者数： 140 名

配布物：クリアファイル

内容：

畜産学は社会でどのように生かされているのか！？畜産学を学んだ学生や若手研究者に多様なロールモデルを示し、若手のキャリア形成の参考にさせていただくことを目的としました。今回は「企業で活躍する女性研究者」をテーマとし、明治研究本部で市乳商品の開発を担当されている女性研究者を講師に迎え、乳業トップランナーにおける研究・お仕事から、これまでの道のりもご紹介いただきました。

まず、若手奨励・男女共同参画推進委員会の木村直子委員長(山形大学)より、H28 年度大規模アンケートから任期付き研究員に注目し分析した結果を報告致しました。

続いて、明治研究本部の中谷早苗先生にご講演頂きました。「おいしさ」を求めて、牛乳に一つの商品価値を見出すことに成功した過程から、さらに「おいしい牛乳」への進化のための研究開発の過程について牛乳の生産からパッケージの工夫に至るまで、非常に興味深いお話を伺うことができました。また、ご講演には多くのご同僚の皆様が応援にかけつけており、中谷先生の人望の厚さと、職場が出産後も仕事を続ける環境へと変化する狭間で同僚と培ってきたチームワークの大切さを感じました。

最後に株式会社明治より本大会に飲料やお菓子などの協賛をいただきましたことを感謝いたします。

世話人：川井 泰(日大)、武田久美子(農研機構)

